

# 2022（令和4）年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会  
ひなたの道生活介護

## 1. 理念・方針

### （1）法人理念

#### ①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

#### ②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

#### ③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

#### ④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、互いにメリットのある関わりを築いていく。

### （2）基本方針

#### ①障害特性に応じた支援（人、環境、設備）を提供する。

→ パーテーションや部屋を分けるなどの環境調整を実施。視覚認知の強い利用者には視覚に訴えた支援を行った。

#### ②自己選択できる環境を提供する。

→ 給食の選択や日課の選択などを実施した。

#### ③就労活動を通じ、自己実現欲求の充足（社会参加など）を図る。

→ 「働く」場面の提供を行い、工賃の支給を行った。

#### ④健康の維持、向上を図る。

→ 毎日のウォーキングやPT、各種検診などを実施した。

#### ⑤地域の方と円滑な関係を築く。

→ 施設祭りの実施や廻田町運動会への参加などを行い、円滑な関係を築いている。

### （3）中期目標（令和4年度～令和6年度）

#### ①日課プログラムの充実を図る。

→ ポスティングや古紙回収の日数増やカラオケなどを実施。

#### ②活動を自己選択できる体制を整備する。（活動内容、職員の意識）

→ 給食の選択や日課の選択など実施しているが、選択が難しい利用者もいるので選択方法や職員意識の改善の検討をしていく。

#### ③多機能型としての活動の充実を図る。

→ B型の作業や余暇への参加、共同実施の施設祭りを実施。

## 2. 施設概要

- (1) 施設種別 指定障害福祉サービス事業（生活介護）  
(2) 利用定員 40名（現利用者数33名）  
(3) 開所年月 平成28年10月  
(4) 施設規模  
敷地面積 982.38㎡  
延床面積 996.24㎡  
建物構造 鉄筋コンクリート造（地上3階建て）  
賃貸区分 （土地）賃借 （建物）法人所有

## 3. 職員構成

### (1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名（兼務）
支援員（常勤職員）	5名
保育士（常勤職員）	0名
調理員（常勤職員）	0名
事務員（常勤職員）	1名（本部兼任）
支援員（非常勤職員）	12名
保育士（非常勤職員）	0名
調理員（非常勤職員）	0名
看護師（非常勤職員）	1名
理学療法士（非常勤職員）	0名
作業療法士（非常勤職員）	0名
合 計	20名

### (2) 嘱託

医師（4回／年）	1名
看護師（1回／月）	0名
理学療法士（1回／月）	1名
合 計	2名

## 4. 利用者状況

### (1) 障害程度

	1	2	3	4	5	㊤	合 計
愛の手帳	2名	25名	4名	0名	0名	2名	33名
身障手帳	1名	1名	1名	0名	0名	0名	3名
精神保健手帳	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名

※身障手帳、精神保健手帳と重複 ㊤=埼玉県

(2) 年齢構成 (平均年齢 34.7 歳)

	19 歳以下	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60 歳以上	合計
男	1 名	9 名	8 名	6 名	2 名	0 名	26 名
女	0 名	2 名	1 名	2 名	2 名	0 名	7 名
合計	1 名	11 名	9 名	8 名	4 名	0 名	33 名

最低年齢 男…19 歳 女…22 歳 最高年齢 男…58 歳 女…51 歳

平均年齢 男…33.8 歳 女…38.2 歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	東大和市	小金井市	小平市	国分寺市	杉並区	港区	荒川区	越谷市	戸田市	合計
22 名	1 名	1 名	2 名	1 名	1 名	1 名	2 名	1 名	1 名	33 名

(4) 障害支援区分

区分	2	3	4	5	6	合計
人数	0 名	0 名	5 名	16 名	12 名	33 名

(5) 利用状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
入所者	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
退所者	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
月末数	34	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	397
延べ日数	748	759	726	759	759	726	759	726	759	759	660	759	8899
延べ人数	692	708	681	656	662	658	696	667	675	660	622	709	8086
出勤率(定員)	78.6	77.0	77.4	71.3	72.0	74.8	75.7	75.8	73.4	71.7	77.8	77.1	75.1
出勤率(現員)	92.5	93.3	93.8	86.4	87.2	90.6	91.7	91.9	88.9	87.0	94.2	93.4	90.9

5. 日課

(1) 月～金曜日

時間	内容
8:00～ 9:50	① ②便送迎
9:50～10:20	着替え等 朝礼、日課の確認
10:20～12:00	創作・運動・生産活動
12:00～13:30	手洗い 昼食 歯磨き 昼休み
13:30～15:00	創作・運動・生産活動 清掃
15:00～15:20	お茶・着替え・終礼
15:20～17:00	① ②便送迎

(2) 土曜日

時間	内容
8:00～ 9:50	① ②便送迎
9:50～10:20	着替え等 朝礼、日課の確認
10:20～11:30	創作・運動・生産活動
11:30～12:50	手洗い 昼食 歯磨き 着替え 終礼
12:50～14:30	① ②便送迎

## 6. 重点目標

### (1) 健康・衛生

- ① 嘱託医など専門家の指示に基づき、個々の状況に適したプログラムを提供する。  
→ 毎月のPT相談や看護師相談、Dr相談を実施し、プログラムを提供。
- ② 健康診断、体重測定など定期的に行い、利用者の健康状況を把握し、家庭等データ共有を図り、医療機関への情報提供など早期対応を図る。  
→ 必要に応じ、通院同行を行い、医療機関と連携を行った。
- ③ 健康についての情報を家庭などに提供していく。  
→ 体重測定や各種検診を実施し、結果を報告。
- ④ 自分の歯でいつまでも食べられるよう、口腔衛生支援を行う。  
→ 毎日の歯ブラシの実施。歯科健診の実施。
- ⑤ 利用者、職員の健康状態の把握と衛生的な環境整備を行い、感染症対策の徹底を図る。  
→ 空気清浄機の設置や手洗い、消毒を徹底し、衛生的な環境を整備した。

健康診断	ひなたの道（白十字病院）	4月12日
婦人科（乳がん）検診	白十字病院	6月3日
新型コロナワクチン接種	ひなたの道（ハトホーム）	8月30日
インフルエンザ予防接種	ひなたの道（白十字病院）	11月7日
オミクロン株ワクチン接種	東村山市役所	12月13日
歯科検診	ひなたの道（折笠歯科医院）	3月2日

### (2) 就労活動

種目	受注・納品先	作業内容	稼働日	参加者	収入
受注事業	プロメディア	ダイレクトメール封入他	不定期	10名	48,859
自主製品事業	社協	紙すき	週3日	10名	5,000
回収事業	三栄サービス	古紙等回収	週3日	全員	648,012
その他事業	ポストウェイ	DMポスティング	週2回	全員	101,219
小計					803,090

### 工賃支払い実績

(単位：円)

支給月	金額	人数	金額	備考
4月	11,000	33名	363,000	

7月	4,000	33名	132,000	
10月	5,000	33名	165,000	
1月	5,000	32名	160,000	
	1,600	1名	1,600	年度途中入所者
	3,300	1名	3,300	年度途中退所者
合計		133名	824,900	

### (3) 創作活動・余暇活動

活動種目	内容
紙すき ちぎり絵	毎月季節に応じた作品を作成
音楽活動	歌う、打楽器の演奏
カラオケ	カラオケ動画を流し、歌う
足湯	足湯器具を使用し、マッサージ

### (4) 給食

①利用者の健康状態に基づき、可能な限り個別の希望に応じた献立を提供する。

→ 一口大、刻み食、中期食など利用者の状況に合わせ個別に対応。

### ② 栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミン		
					B1	B2	C
720Kcal	28g	225g	18g	320mg	0.4mg	0.48mg	40mg

### (5) 行事

月日	内容	場所	目的	参加数
6/13	じゃがいも掘り	廻田町	地域交流	31名
10/22	ひなたフェスティバル	ひなたの道	地域交流・啓発活動	28名
11/3	大運動会	八坂小学校	身体を動かす	22名
12/23	クリスマス会	ひなたの道	季節を感じる	33名
1/15	成人を祝う会	中央公民館	人生の節目のお祝い	17名

## 7. 防災訓練

(1) 災害時の利用者の安全を図るため、防災計画に基づき月1回の防災訓練を行う。

→ 計画通り実施。

(2) 大規模災害時の福祉避難所として、市、関係機関などと協力し機能を果たせる準備を整える。

→ 備蓄品などの確認を実施。

## 8. 地域の方との関係

(1) 挨拶、清掃活動など積極的に行い、日常的な関係を充実させる。

→ 挨拶等行い、地域との関係は良好。

(2) 施設祭、ボランティアの受け入れ、地域イベントへの参加、近隣学校との交流など啓発活動を行う。

→ 近隣学校との交流は実施できなかったが、施設祭りの実施やボランティアの受け入れなど実施することができた。

## 9. 実習生の受け入れ

(1) 特別支援学校よりの実習を受け入れ、体験の場とする。

対象	期間	人数
東久留米特別支援学校	1日～2日	5名
羽村特別支援学校	3日	2名

(2) 大学、専門学校などより実習を受け入れ、福祉職員の養成の一端を担うとともに、人材確保の機会とする。

社会福祉士	6～12日	3名
保育士	12日	4名
介護等体験	5日	7名

## 10. 父母会、親の会との連携

(1) 支援の充実を図るため、家族の方との情報交換を密に行う。

→ 毎日の連絡帳での情報交換や、必要に応じ電話での情報交換を実施。

(2) 事業所の活動への理解を深めるため、月1回の保護者会（保護者面談）を行う。

→ 計画通り実施。

(3) 情報誌を発行し、活動状況を発信する。

→ 計画通り実施

(4) 家族が参加できる行事を行い、交流の場とする。

→ 家族参加の行事は充分には実施できなかった。

## 11. 職員研修

(1) 知識、情報収集のため、研修、見学、交流などを行う。

(2) 積極的に自己啓発し、支援に活かす。

研修名	実施日	主催	実施場所	参加者
続・利用者さんの飲んでいる薬を知ろう	6/29	東京都社会福祉協議会	オンライン	近藤 義登
障害施設等の新型コロナウイルス感染防止対策	7/29	東京都看護協会	オンライン	小林 真樹
社会福祉事業系従事者人権研修【I】	9/14	東京都福祉保健局	オンライン	塩野 実

## 12. 会議予定

種 目	回 数
職員会議	1回／月
ひなたの道合同職員会議	1回／月

評価会議	2回／年
給食会議	1回／月
ケース会議	2ケース／月
個別支援計画会議	2回／年

### 13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、虐待防止、セクシャルハラスメント防止

それぞれに規定を置き、利用者、職員の権利、安全を守り、満足の向上を図る。

#### 苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	押金 稔	042-399-2250
担当者	近藤 義登	同上
第三者委員	端山 幸子（元社協職員）	同上

#### セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	押金 稔	042-399-2250
担当者（男性）	二宮 慎一郎	同上
担当者（女性）	秋山 清恵	同上

#### 虐待防止

	氏名	連絡先
責任者	押金 稔	042-399-2250
担当者	小林 真樹	同上

→ 3月14日虐待通報有り

### 14. 人事考課

目標面接	中間面接	10月
	期末面接	3月
振り返りシート		3月